ひとよし市議会だより

2017/ 第 94 号 / 平成 29 年 11 月 15 日　　発行：熊本県人吉市議会 / 議会報編集委員会

「よけまんもしたし、さぁ、はじみゅうか」豊作に笑顔いっぱい！（鹿目町にて）

CONTENTS

主な内容

P２～４ ……定例会報告・委員会報告
P５～７ ……一般質問
P８ ……議案等の議決結果
P９ ……農業委員会との意見交換会報告・研修会報告
P10 ……市議会からのお知らせ、編集後記

市のホームページでもご覧になれます。　　URL　http://www.city.hitoyoshi.lg.jp ／ E-mail　gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

９ 月 定 例 会 報 告

一般会計補正予算　４億 6,308 万４千円増額を可決

（補正後の総額は 171 億 3,217 万７千円）

平成 29 年９月定例会は、９月５日から９月 26 日までの 22 日間の日程で開催しました。

平成 29 年度一般会計の補正予算は、国・県の補助事業の内示・申請などに伴う補正のほか、人事異動に伴う人件費及び単独事業などの追加補正を行うものです。また、歳出では、予備費の組み替えによりくま川下り株式会社事業再生支援補助金が追加提案されました。詳しくは、各委員会報告をご覧ください。

《特別会計補正予算》

人吉市国民健康保険事業特別会計		1億3,962万3千円	増額し、総額 51億7,451万5千円
人吉市後期高齢者医療特別会計		1,080万1千円	増額し、総額 5億 476万3千円
人吉市介護保険特別会計		1億7,185万9千円	増額し、総額 44億 848万6千円
人吉市介護サービス事業特別会計		213万9千円	増額し、総額 3,468万9千円
人吉市国民宿舎特別会計		499万9千円	増額し、総額 837万9千円
人吉市水道事業特別会計	収益的支出	624万2千円	減額し、総額 5億 32万9千円
	資本的支出	18万1千円	増額し、総額 3億2,643万6千円
人吉市公共下水道事業特別会計	収益的支出	65万6千円	増額し、総額 10億9,351万6千円
	資本的支出	9万8千円	増額し、総額 5億9,327万8千円

人事案件

◎人吉市教育委員会委員に下記の方を任命同意しました。

長船　法文氏

決算特別委員会を設置しました

９月定例会最終日に、平成 28 年度の決算を審査する決算特別委員会を設置しました。委員会は閉会中に審査を行い、12 月定例会で結果を報告します。

委員長　笹山　欣悟　　**副委員長**　宮原　将志
委　員　大塚　則男・平田　清吉・本村　令斗
福屋　法晴・村上　恵一

総務文教委員会報告

●委員長　大塚 則男　●副委員長　宮﨑 保
●委　員　平田 清吉・犬童 利夫・西 信八郎・本村 令斗

一般会計補正予算（第２号）を承認

○予算の主なもの

・空家等実態調査及びデータベース作成委託料　779 万８千円

市内における空き家等の現地調査を行い、データベース化するための委託料です。

・人吉市くま川鉄道経営安定化補助金　861 万５千円

くま川鉄道の平成 28 年度経常損失を補填するものです。担当課からは、全体の赤字に対する人吉市の負担分は 28. ５％であり、例年 28 ～ 30％で推移しているとの説明がありました。

・非常備消防費　308 万２千円

８月 20 日に本市で開催されました第５回熊本県女性消防操法大会において本市女性消防隊が優勝し、第 23 回全国女性消防操法大会へ熊本県代表として出場することに伴う経費です。なお、９月 30 日に行われました全国大会においても本市女性消防隊が見事優勝されました。

・スポーツパレス非常用照明器具取替工事　301 万３千円

スポーツパレス消防設備点検の結果、照明や非常放送設備に不良箇所が確認されたため、非常用照明器具等の取り替えを行うものです。

・学校給食センター備品　734 万４千円

備品購入費を当初予算に計上していましたが、給食配送車の価格の高騰などにより予算が不足したことから増額補正し、あわせて老朽化している角型二重保温食缶の買い替えを行うものです。

○３件の債務負担行為補正の追加を承認

第５次電算システム導入事業及び財務会計システム導入事業です。システム改修や機器の更新などが必要なことから、システム導入期間を平成 29 年度から平成 34 年度までとするものです。

人吉市体育施設指定管理が平成 30 年３月 31 日で終了することから、事業期間を平成 34 年度までとするものです。

厚生委員会報告

●委員長　高瀬 堅一　　●副委員長　永山 芳宏
●委　員　塩見 寿子・井上 光浩・三倉 美千子・田中 哲

水道料金見直しを含む条例改正案等を承認

まず、「人吉市水道条例の一部を改正する条例」は、人吉市水道事業運営審議会の答申に伴い、料金等の見直しと、その他所要の改正を行うものです。主な改正内容は、「水道事業の安定経営の持続」と「水道料金の不公平感の解消」を目的とし、概ね10％の引き上げとなるよう従量料金が調整されています。

人吉市水道事業運営審議会では、現地視察も含め７回審議会を開催され、老朽化対策や災害対応等の必要性から激変緩和も考慮して、平成30年度の10％の引き上げは、やむを得ないとの判断に至ったとのことでした。具体的には、現行10㎥の基本水量を廃止し、基本料金を一律80円引き下げ、現在11㎥から適用している従量料金（１㎥当たり税抜きで140円）を15円引き上げ、新たに「～８㎥」と「９㎥、10㎥」に従量料金を設けるというものです。

また、開栓手数料は合理性の面から廃止となります。委員からは、水道料金の値上げによらず、起債や一般会計からの繰り入れを行うことで事業を運営していくべき、との反対意見もありましたが、賛成多数により改正案を可決しました。

次に、「人吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例」は、マイナンバー関連の条例で、不要な連携や必要な連携を洗い出し、個人番号の利用を行わないことによる規定の削除並びに情報連携項目の削除及び追加を行うためのものです。

一般会計、特別会計（６件）補正予算を承認

一般会計の主なものは、土地情報総合システムのパラメーターを変換するシステム設定委託料、瓦屋墓地内の危険木伐採等の墓地管理委託料などです。なお、瓦屋墓地は現地視察を行いました。特別会計は、介護予防ケアマネジメント費負担金を含む介護保険特別会計のほか国保事業等５会計を承認しました。

経済建設委員会報告

●委員長　笹山 欣悟　　●副委員長　豊永 貞夫
●委　員　宮原 将志・福屋 法晴・村上 恵一・仲村 勝治

くま川下り事業再生計画策定補助金254万円を承認

くま川下り株式会社が、事業再生計画策定を経営コンサルタントに委託するに当たり、その費用の一部を補助金として交付するものです。なお、委託先はReHug（リハグ）株式会社、委託期間は契約締結の日から平成30年３月31日までです。

各委員から、くま川下りの現状に対し厳しい意見が出され、担当部からは、「重く受け止め頑張っていきたい。」との答弁がありました。経済建設委員会としては、「くま川下りは人吉の観光の看板であり、潰すわけにはいかないということが一致した意見である。今回の提案については、くま川下り株式会社は今までと同様に定期的に財務会計等の報告を議会に行っていただきたい。くま川下りの支援については、事業再生支援チーム等を積極的に活用しながら最大限にできる範囲で責任を持って対応していただきたい。」との意見を要望として申し入れを行い、承認しました。

くまがわ荘施設設備調査委託料300万円などを承認

国民宿舎特別会計補正予算において、くまがわ荘の維持管理経費、くまがわ荘施設設備調査委託料などを承認しました。

くまがわ荘施設設備調査委託に関して委員から、「昭和レトロのような形でリノベーションすれば非常におもしろい施設になるのではないか。」といった意見がありました。

一般会計補正予算　経済部関係に9,924万７千円、建設部関係に１億6,122万１千円計上

経済部関係では、「（仮称）起業創業・中小企業支援センター」のセンター長公募業務委託料として378万円が計上されています。

今回の契約は、地方自治法施行令第167条の２第１項第２号を適用し、随意契約されています。また、センター長の雇用契約については、１年目から成果を出してもらうため、１年単位での更新を考えているとの説明がありました。

建設部関係では、寄付樹木受け入れ業務委託で、さくら会から桜の木の寄付の申し出があり、人吉駅前広場への設置を要望されたため、クスノキと入れ替えるものです。

現地視察を行った小柿地区ゲート設置工事箇所

市庁舎建設に関する特別委員会

●委員長　永山 芳宏　　●副委員長　高瀬 堅一
●委　員　塩見 寿子・犬童 利夫・西 信八郎・笹山 欣悟・村上 恵一・三倉 美千子・仲村 勝治

新市庁舎建設の基本設計が示される

第 21 回の委員会では、設計業務を委託している山下･本田･月足特定建築設計共同企業体の担当者から、基本設計書に基づき、設計の基本方針、全体計画の概要、平面・立面・断面計画、防災計画、構造計画、電気設備計画、機械設備計画などについて、詳細な説明・報告を受けました。なお、今回は特別委員以外の議員にも傍聴していただき、全議員で説明を聞きました。

委員から事前に提出していた質問事項である、西日対策、構造スリットの効果、売店・軽食コーナーの設置、地下水利用の考え、吹き抜け、工事期間中の周知と注意喚起、工事に関する事務手続き、5 階部分の壁・屋根のデザイン、避難経路、消火設備の合計 10 項目について市から説明があり、市の考え方として、関係機関との協議を踏まえながら実施設計の中で確定していきたい、と答弁がありました。

新市庁舎平面計画案を承認

第 22 回の委員会では、新市庁舎平面計画案について、各階のフロア構成、屋根構造等の説明がありました。委員からは、シャワー室の件、屋根構造の件、人吉らしさをどう表現するか等の質疑があり、執行部からは、人吉らしさの表現や今回出された意見については、もう一度整理を行い、次回に説明させていただきたいとの答弁がありました。

慎重審査の結果、説明が保留となった部分、及び議会関連部分を除く平面計画案を承認・決定しました。傍聴席を含む議場の平面計画案については、議員全員で協議・決定することとし、9 月 15 日の全員協議会で審議することとしました。

また、新庁舎建設スケジュールについては、敷地内の水路付け替えに伴う測量設計、事業計画の変更手続きも完了できる見通しが立ち、平成 30 年 12 月頃の本体工事の着工は現時点では問題ないとのことです。

治水・防災に関する特別委員会

●委員長　福屋 法晴　　●副委員長　宮﨑 保
●委　員　宮原 将志・大塚 則男・平田 清吉・井上 光浩・豊永 貞夫・本村 令斗・田中 哲

第 11 回治水・防災に関する特別委員会

9 月 6 日に第 11 回治水・防災に関する特別委員会を開催し、昨年度予定しておりました九州電力株式会社川内原子力発電所の現地視察を行うかについて審議を行いました。

その結果、平成 29 年 11 月 20 日に現地視察を行うとの決定をいたしました。

現地視察を行うにあたり、九州電力株式会社人吉営業所長様をはじめ 5 名の方に参加をいただき、現地視察を行う前の事前勉強会として、川内原子力発電所 1 号機・2 号機の安全対策について、新規制規準の概要、重大事故を防止するために強化・新設した対策等について、資料に基づき詳しく説明をいただきました。

第 12 回治水・防災に関する特別委員会

9 月 14 日に第 12 回治水・防災に関する特別委員会を開催し、平成 29 年 11 月 20 日に行うこととなった現地視察の行程について、現地視察の参加者について等の審議を行いました。

一般質問

9月定例会の一般質問は、9月12日から14日までの3日間で行われました。11人の議員が登壇し、さまざまな視点から、幅広く活発な議論が行われました。その要旨を各議員が報告します。

掲載は質問順としています。

くま川下り株式会社への支援態勢は

大塚　則男

問　事業再生計画策定の補助金ではなく、資金支援が必要であると考えるが、資金調達について今後どのように考えていくのか。

答　赤字経営がさらに悪化しており、2年連続の債務超過で追加融資も受けることができず厳しい経営状況にある。本市としても、第3セクター等の経営健全化等に関する指針に照らしながら、損失補償、財政安定化支援制度、出資金増額などの方策のうち、どの方法が最も有効的なのか再検証をしているところである。金融機関からの追加融資もできず差し迫った状況のため、まずは、くま川下り株式会社の経営全般をオープンにしていただいた後、市としての判断を議会と相談の上検討していきたい。

乳がん患者の術後の支援について

笹山　欣悟

問　乳がん患者が、手術前と同じように入浴できるように開発された胸の傷痕を見えないようにカバーする専用入浴着バスタイムカバーがある。一般の認知度がまだ低いため、理解を得て着用して入浴したり、着用して入浴していると周囲から水着と勘違いされる場合もある。本市は、温泉地であるので、ピンクリボン温泉の街ひとよしとして、ポスター掲示や啓発活動を積極的に取り組む考えはないか。

答　啓発活動に取り組んでいる医療機関のスタッフと協力し、乳がん患者が術後でも温泉施設等十分に楽しんでいただけるよう、温泉施設等へのポスター掲示のお願いなど周知、啓発に取り組んでいきたい。

新市庁舎建設費と自営柱訴訟和解金返済

平田　清吉

問　新市庁舎建設費の返済計画は。

答　現在示している総事業費は54億円。一般単独災害復旧事業債（充当率100％、交付税措置85・5％）を本体工事及び小永野第一雨水幹線の付替え並びに旧保健センター・勤労青少年ホームの解体・撤去に充当する。一般単独災害復旧事業債の発行予定額は、約51億円。借入条件は2年据置、8年償還の10年で償還予定。償還のピークは、平成35年度から40年度となる。

問　地域情報通信基盤整備に係る自営柱訴訟における和解金差額の返済方法では、市民への負担は求めないとの説明があったが。

答　専門家の意見・助言をいただきながら、市としての説明責任を果たしていきたい。

市庁舎建設に伴う解体工事入札について

福屋　法晴

問　市庁舎建設に伴う解体工事入札を電子入札で行うのであれば、予定価格の公表を行うべきでは。また、最低制限価格設定が、なぜ必要なのか。

答　予定価格が目安となり、競争力が低下する。解体工事の最低制限価格設定の有無については、今後、事前に検討していく。

問　市庁舎配置計画が西向きで、朝日・西日への影響対策は。

答　断熱性・遮熱性の高い複層ガラスを設置する予定である。

問　青井西間線に右折レーンがないと渋滞が考えられるが、今後の安全対策は。

答　安全の確保から、今後警察、建設部で、検討を行いたい。

※その他、外国人旅行者向けに、マナー看板設置を質問しました。

公用車の管理と、中核工業用地について

豊永　貞夫

問　これまで、本市公用車での事故も発生していることから、ドライブレコーダーの搭載が必要だと考えるが、本市の考えは。

答　現在10台の公用車へ搭載している状況。未搭載車両についても搭載台数を増やしていきたい。公用車全車への搭載は、財政的問題もあるので、新車購入時に計画的に搭載していきたい。

問　人吉中核工業用地への企業誘致の進捗状況と、国の交付金の返還猶予期間と、他業種の誘致についての考えは。

答　カミチクの進出時期については断言できないが、進出への課題解決に取り組んでいる。交付金の返還期間は平成32年3月末まで、他業種の誘致は今後決断する時期が来ると考えている。

起業創業・中小企業支援センターとは

宮原　将志

問　来年、開設を予定している起業創業・中小企業支援センターとは、どのような施設なのか。

答　ビジネスの経験・知識豊富な人材をビジネスコーディネーターとして招聘し、ビジネスコンサルティングの手法を取り入れた相談業務を実施する施設。

問　今回、公募するセンター長は、どういった人材を求めているのか。また、センター長の待遇は。

答　ビジネスのプロにこだわり「ビジネスセンス」「コミュニケーション能力」「熱い情熱」を持ち合わせた優れた人材を採用したい。センター長の待遇については年収1千200万円、契約は1年契約を考えている。

※その他、学校トイレの洋式化、球磨焼酎振興について質問しました。

水道料金値上げ中止の政治判断を

本村　令斗

問　水道料金の値上げを抑えるため、多くの自治体で一般会計から水道会計に繰り入れを行っている。実質収支比率より人吉市は、予算を出し渋っていると思う。値上げをやめるため、繰り入れる政治判断をすべきでは。

答　公営企業は、原則独立採算。一般会計からの繰り出しは、財政圧迫の引き金になる。値上げの中止は、考えていない。

問　改正介護保険法は、安倍政権が出した改革に従い、さらなる負担増とサービス低下を狙ったもの。介護保険の生みの親と言われる元官僚の堤修三氏が「介護保険は国家的詐欺」と発言したことを、どう認識しているか。

答　経緯や背景を、詳細に承知していないので、発言は控える。

給食費の無料化について

高瀬　堅一

問　学校給食費の全額無料化は、市長の最大の選挙公約である。一部助成は実施されたが、いまだに全額無料化には至っていない。公約は実現されるのか。

答　市長の最大の選挙公約であるので、実現のための必要な財源と、各方面での試算をしている。

問　市長任期は、あと1年半となった。公約はぜひ守ってほしい。財源確保は、クリーンプラザの借金完済による補充で可能になると思われるが、いかがか。

答　財政状況を見て、来年度実施にこぎつけるよう検討していく。

※その他、施政方針から・市庁舎移転建設・少子高齢化・ふるさと納税・小学校運動部活動社会体育移行についてを質問しました。

核兵器禁止条約・交通安全対策について

塩見　寿子

問　核兵器禁止条約に日本が参加しなかったことをどう思うか。

答　国の施策なので意見は控えるが、広島・長崎の惨禍を繰り返させてはならないという思いは全国民の願いである。非核三原則が全ての国の原則になることを願う。

問　市庁舎を建て替えても、核兵器廃絶・平和都市宣言の看板は掲げられるのか。

答　懸垂幕や横断幕など、新たな形での設置を検討していきたい。

問　西間別館前の市道で人身事故があったが、事故防止対策は。

答　今回の事故、ふだんから横断が多いことや地元からの要望もあることから、公安委員会に一刻も早く横断歩道の設置を要望していく。

※その他、国保の広域化等を質問。

住宅の耐震化と防災情報について

犬童　利夫

問　住宅の耐震化について、今後の課題と方向性は。

答　市民の耐震化に対する意識の向上を図ることが第一。所有者への意識啓発と支援策の普及啓発を重点に取り組む。全世帯に住宅の耐震化に関するパンフレット配布を予定している。

問　災害のおそれのある場合など、防災情報の広報時期や広報文のマニュアルはあるのか。

答　市独自の明確なマニュアルはない。総務省が示した避難勧告等に関するガイドラインを参考に広報を行っている。

問　指定避難所に災害時使用する特設公衆電話の設置の考えは。

答　災害時に携帯電話を持たない子どもや高齢者まで幅広く使用できるので、設置を検討したい。

いじめの把握に通報アプリの検討を

井上　光浩

問　県教育委員会が、県下県立高校3校1中学校に対して試験導入した匿名通報アプリの導入を検討する必要があるのでは。

答　いじめをリアルタイムで把握でき、早期発見や対応の一つの有効な手段と考えるが、高校での試験導入成果と課題を細かく分析し、実態把握と発達段階、保護者や地域住民の意見を踏まえながら、総合的に判断する。

問　人吉中核工業用地整備事業が完了し、企業進出に向けて国・県への松岡市長の働きかけは。

答　10月上旬に内閣府のヒアリングの場で誘致実現に向けた進捗状況を報告、今後の課題と取り組み等を説明し、引き続き課題解決と企業誘致のため、積極的なトップセールスに取り組む。

平成 29 年９月定例会の議案等の議決結果

番　　号	件　　名	議決結果
議　第 62 号	平成 29 年度　人吉市一般会計補正予算（第２号）	原案可決
議　第 63 号	平成 29 年度　人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議　第 64 号	平成 29 年度　人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	原案可決
議　第 65 号	平成 29 年度　人吉市介護保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議　第 66 号	平成 29 年度　人吉市介護サービス事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議　第 67 号	平成 29 年度　人吉市水道事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議　第 68 号	平成 29 年度　人吉市公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）	原案可決
議　第 69 号	平成 29 年度　人吉市国民宿舎特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議　第 70 号	平成 28 年度　人吉市水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	継続審査
議　第 71 号	平成 28 年度　人吉市公共下水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	継続審査
議　第 72 号	人吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 73 号	人吉市水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 74 号	人吉市農業振興地域整備促進等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 75 号	人吉市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 76 号	人吉市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第 10 条第１項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 77 号	人吉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議　第 78 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	任命同意
議　第 79 号	平成 29 年度　人吉市一般会計補正予算（第３号）	原案可決
議　第 80 号	平成 28 年度　人吉市歳入歳出決算認定について	継続審査

平成 29 年９月定例会の請願・陳情等の議決結果

付託委員会	件　　名	議決結果
総務文教委員会	陳情書（土木・建築工事の発注に関する陳情）	継続審査
総務文教委員会	人吉市役所新庁舎建設工事に関する陳情書	継続審査
経済建設委員会	農道整備（拡幅・舗装）に関する陳情書	継続審査

議員別表決

「表決が割れた」議案とその議員別表決

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議員氏名 ／ 議案	塩見寿子	宮原将志	高瀬堅一	大塚則男	宮﨑保	平田清吉	犬童利夫	井上光浩	豊永貞夫	西信八郎	本村令斗	笹山欣悟	福屋法晴	村上恵一	永山芳宏	三倉美千子	仲村勝治	田中哲
議第 73 号	人吉市水道条例の一部を改正する条例の制定について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	／

○：議案に対して賛成　　●：議案に対して反対　　／：議長は表決に加わりません

農業委員会の皆さんとの意見交換会を行いました

８月 30 日に、市役所仮本庁舎議員控室におきまして、経済建設委員会と農業委員会の皆さんとの意見交換会を行いました。農業委員会からは、農業委員及び農地利用最適化推進委員（７名）にご参加いただきました。

初めての試みではありましたが、活発な意見交換が行われ、貴重なご意見を伺うことができました。

笹山欣悟経済建設委員長

当日は、農業委員会事務局から新制度の説明の後、食育活動、耕作放棄地の活用、新しい農業委員会の体制などについて意見交換を行いました。農業委員会の皆さんからは、新体制については、始まったばかりではあるが、活動がやりやすくなった部分もあるとのご意見や、農家の婚活についての要望をいただきました。

中村隆司農業委員会会長

意見交換する議員と農業委員会の皆さん

議員定数に関する研修会を開催しました

９月 15 日に市役所仮本庁舎議員控室におきまして、鹿児島大学法文学部の大野友也准教授をお迎えし、議員定数に関する研修会を開催しました。

間接民主制や地方自治の本旨をはじめ、議員定数をめぐるさまざまな課題について話があり、定数を決めるにあたっては、何らかの基準をきちんと立て、そして、それを検証する必要があるとのことでした。

講師の大野友也准教授

議会報告会・意見交換会のお知らせ

議会報告会・意見交換会を下記のとおり開催します。どなたでもお気軽にお越しください。

日　時：平成30年2月3日（土）
午後2時～4時

場　所：人吉市東西コミュニティセンター
2階会議室

昨年度の議会報告会の様子

議員と一緒に話し合ってみませんか？

～市民と議会の意見交換会～

市民の方がメンバーとなっている団体（町内会、教育･文化関係、福祉関係、商工関係の団体など）ならどなたでも大歓迎です。定例会の会期中を除いて随時開催しますので、ぜひお申し込みください。

1　内　　容	意見交換のテーマを決めて申し込んでください。
2　開催時間及び人数	開催時間は２時間程度、参加人数は１０人程度でお願いします。
3　開　催　場　所	開催場所は、申し込まれる団体で確保してください。
4　参加する議員	原則として、参加する議員はテーマに関連する委員会に所属する議員です。（総務文教委員会、厚生委員会、経済建設委員会の３つがあり、それぞれ６人で構成されています。）
5　申し込み方法	申し込み用紙に必要事項を記入の上、開催希望日の１か月前までに議会事務局へご提出ください。なお、ファックス、メールでも受け付けます。（申し込み用紙はホームページからダウンロードまたは議会事務局（カルチャーパレス２階）に用意しています。）
6　そ　の　他	実施時期、テーマによっては協議をさせていただく場合があります。幅広く意見交換を行うため、同一の団体からの申し込みは半年に１回とさせていただきます。意見交換会の結果は、個人が特定されないような形で公表します。詳しくは議会事務局議事係へお問い合わせください。

編集後記

実るほど頭を垂れる稲穂かな！実りの秋の訪れに、秋の深まりを感じます。

熊本県民体育祭は、９月16日・17日、人吉・球磨で開催予定でしたが、台風18号の影響で16日のみの開催となり、各地域でも敬老会・各種イベントも中止、あるいは延期が相次ぎ、地域経済も大打撃を受けるなど、改めて自然の脅威を感じたところです。

９月定例会も閉会し、12月定例会を残すのみとなりました。今回11人の議員が一般質問を行いましたが、傍聴席は数人の傍聴者でした。議会だよりには、発言・答弁の一部分だけを掲載しています。

今後、議員と執行部の深みのある政策論争に努め、12月定例会の傍聴者増に期待したいと思います。

（文責・表紙写真　大塚　則男）

次の定例会は
12月の予定です

【議会報編集委員会】　委員長／田中　哲　　副委員長／仲村　勝治
委　員／高瀬　堅一・大塚　則男・豊永　貞夫・本村　令斗・笹山　欣悟・永山　芳宏